

## 第253回京都歩こう会コース案内

リーダー 藤本 正之

日 時:平成29年9月22日(金)  
 集 合:阪急宝塚線 清荒神駅 10時出発  
 コー ス:清荒神駅~奥の院~中山寺 ☆☆ 下見結果 ☆☆☆☆に相当  
 距 離:6.2km 変更後:4.8km コース変更(中山寺奥の院コースカット) ☆  
 行 程:阪急荒神駅⇒清澄寺⇒やすらぎ広場⇒中山寺奥の院⇒夫婦岩⇒中山寺(西国24番札所)  
 |-----1.0-----|-----1.5-----|-----0.9-----|-----1.2-----|-----1.4-----|  
 ⇒阪急中山寺駅(解散) 1.6⇒ 売布神社 -----2.0-----  
 -----0.2-----| (単位:km)

### 【見どころ】

- 清荒神清澄寺:寛永8年(896年)宇多天皇の創意による勅願寺として創建された。真言三宝宗の古刹。火の神様、かまど(台所)の神様として信仰を集め、「荒神さん」として親しまれ、関西の多くの家庭には、「清荒神」お札が飾られているのだとか。また歴史は古く、平安時代初期までさかのぼります。元々は山の北東にありましたが、戦乱で焼け落ち、現在の場所に再び建てられた。境内には幕末から明治・大正期の文人画家、富岡鉄斎の作品を展示した「鉄斎美術館」や資料館、大小さまざまな厄除け火箸が奉納されている「火箸納所」がある。厄年にいただいた厄除け火箸を、厄明けの節分にお返しします。火箸で厄をつまみ出すという意味があるなんて面白いですね。
- 中山寺:兵庫県宝塚市にある寺院。真言宗中山派大本山。山号は紫雲山。本尊は十一面観音。西国三十三所第24番札所。「鐘の緒」は、女性の大役である出産の無事安泰を祈る「安産の腹帯」として、本邦随一の霊跡と古来よりその伝統をもち、深く信仰されてきました。幕末には、中山一位局が当山の鐘の緒を受け明治天皇を御平産されてより、明治天皇勅願所として霊徳をたかめ、「安産の寺」として名高く、安産を祈る人々が全国から腹帯を戴きにまいられます。
- ★平成7年、阪神大震災によって多くの建物が被災しかし開基千四百年の記念事業とあわせて復興を果たし、平成9年10月に落慶法要を行うに至った。これを機会に境内にエスカレーターが設置されたことも話題を呼んでいる。



清三  
宝大  
荒神  
王  
  
中山  
寺  
  
西国  
二十  
四番  
札所



### 【次回第254回ご案内】

日 時 平成29年10月27日 (第4金曜)  
 コー ス 山辺の道~石上神社 距離:10km  
 集 合 近鉄天理線 天理駅 午前10:00出発

### 【次回下見のご案内】

日 時 平成29年10月13日 (第2金曜)  
 コー ス 八幡~木津川流れ橋を歩く 8.5km  
 集 合 京阪本線 八幡市駅